

乾椎茸の調理と「森のクラフト作り」で“いどばた交流会”

令和5年12月12日（火）、山口地区林業研究グループ連絡協議会女性部会主催の「山口地区林業女性いどばた交流会」が、山口市阿東地域交流センター篠生分館で開催され、森林・林業に関わる3つの地元女性グループが集まりました。

午前中は、乾椎茸を使った料理を4品作りました。メニューは、チキンチキン★しいたけ、乾椎茸のポタージュ、乾椎茸のドレッシング、乾椎茸の蒸しパン。これまで乾椎茸を利用して作った経験のない参加者が多く、調理後の昼食交流会では、乾椎茸の味や食感の意外性が話題に上がっていました。

午後は、森林インストラクターの指導による「森のクラフト作り」を行いました。参加者は、講師の見本を見ながら、各自のイメージを作品に反映させ、完成後は参加者同士で互いの作品を鑑賞し、交流を深めました。

午前中の調理実習や午後の「森のクラフト作り」で使われた材料は、基本的にすべて山口市阿東地域の産物が利用されており、参加者は改めて地元の豊かな自然の恵みを感じ取ったようでした。

今後もこうした機会を通じて、地元の参加者同士の交流が広がることを願います。



乾椎茸を使った調理実習



「森のクラフト作り」